



読み間違いが多い漢字 三

読み間違いが多い熟語を集めました。今回は数量や程度を表す字が用いられる語を多く取り上げました。意味が分からない熟語は、DONGRIで確認しましょう。



一. 次の熟語の読み方が適切なものを選びなさい。

① 泡銭	() () あぶくぜに あわずに	② 大時代	() () だいじだい おおじだい
③ 場末	() () ばすえ ばまつ	④ 小正月	() () こしょうがつ しょうしょうがつ
⑤ 急坂	() () きゅうはん きゅうざか	⑥ 奉書紙	() () ほうしよし ほうしよがみ
⑦ 平生	() () へいせい へいぜい	⑧ 霊験	() () れいけん れいげん
⑨ 前栽	() () せんざい ぜんさい	⑩ 一段落	() () いちだんらく ひとだんらく
⑪ 共存	() () きようそん きようぞん	⑫ 所番地	() () ところばんち しよばんち
⑬ 種々	() () しゅじゅ しゅしゅ	⑭ 最高値	() () さいたかね さいこうち
⑮ 淡口	() () あわくち うすくち	⑯ 小人数	() () こにんずう しょうにんずう
⑰ 場数	() () ばかず ばすう	⑱ 一翼	() () ひとやく いちよく
⑲ 量目	() () りようめ りようもく	⑳ 四重奏	() () しじゅうそう よんじゅうそう



読み間違いが多い漢字 三

読み間違いが多い熟語を集めました。今回は数量や程度を表す字が用いられる語を多く取り上げました。意味が分からない熟語は、DONGRIで確認しましょう。



一、次の熟語の読み方が適切なものを選びなさい。

① 泡銭

() あぶくぜに
() あわずに

働かずに、または正しくない方法で得た金銭。悪銭。

③ 場末

() ばすえ
() ばまつ

都市の中心から外れたところ。街はずれ。

⑤ 急坂

() きゅうはん
() きゅうざか

傾きが急な坂
「急坂を一気に駆け上がる」

⑦ 平生

() へいせい
() へいぜい

普段、常日頃
「平生から健康維持に心がけている」

⑨ 前栽

() せんざい
() ぜんさい

庭の植え込み
「前栽の剪定」…「剪定」は読めますか？

⑪ 共存

() きようそん
() きようぞん

同時に二つのものが共に存すること。「きようぞん」とも読むが、もともとは「きようそん」「共存共栄」

⑬ 種々

() しゅじゅ
() しゅしゅ

いろいろ、様々の意味。「種々雑多な色」
「種々」と書いて「くさぐさ」と読むこともあります。

⑮ 淡口

() あわくち
() うすくち

味付けが薄いこと。「淡口醤油」
「淡い」は「あわい」とも「うすい」とも読みます。

⑰ 場数

() ばかず
() ばすう

出場・経験の度数
「場数を踏む」

⑲ 量目

() りようめ
() りようもく

品物の目方、重さのこと
「量目をこまかす」「量目が足りない」

② 大時代

() だいじだい
() おおじだい

時代がかって古臭いこと
「大時代的な演出」など

④ 小正月

() こしょうがつ
() しょうしょうがつ

一月一日から七日までを「大正月」と呼ぶのに対し、陰暦で一月十五日を指す。なまはげ、どんど焼きなどの行事が各地で行われる。

⑥ 奉書紙

() ほうしょし
() ほうしよがみ

純白でしわのないきめの美しい高級和紙。

⑧ 霊験

() れいけん
() れいげん

神仏の不思議で測り知れない力のあらわれ
「霊験あらたか」

⑩ 一段落

() いちだんらく
() ひとだんらく

物事の一区切り
「仕事が一段落する」

⑫ 所番地

() ところばんち
() しょばんち

居住地の地名や番地
「所番地を尋ねる」

⑭ 最高値

() さいたかね
() さいこうち

ある期間で最も高い値段
「最高値を更新した」

⑯ 小人数

() こにんずう
() しょうにんずう

人数が少ないこと
「少人数」は「しょうにんずう」と読む。

⑰ 一翼

() ひとやく
() いちよく

【片方の翼】から転じて【持ち場・一つの役割】を指す。
「文化祭成功の一翼を担う」

⑳ 四重奏

() しじゅうそう
() よんじゅうそう

四人で演奏すること。「二重奏」はデュオ・デュエット。
「三重奏」はトリオ。では、「四重奏」は？